

デジタル田園都市国家構想交付金事業等指標一覧表

資料2

1. 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業指標一覧（交付金交付率：1/2）

① ※令和4年度終了事業

交付金事業名称
四国西部エリア戦略型観光サービス創出事業～雄大な自然と山岳信仰文化に導かれる浄化・癒しをコンセプトにした国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成～（令和4年度事業終了） ※広域連携事業 ※企業版ふるさと納税制度併用

事業概要・目的
西日本最高峰の「石鎚山」を主峰とする石鎚山系エリアが有する各種資源群のポテンシャルを最大限に引き出し、県域を越えた4市町村の連携の下、「癒し・浄化」をコンセプトに、観光サービスを高い訴求力を持った集客コンテンツに昇華させ、自ら販売する機能を有する第三セクターの地域観光サービス統括会社「(株)ソヤマいしづち」を設立する。そして、魅力ある商品群を国内外の富裕層に対して販売し地域にその収益を還元させていくことにより、地域観光サービス業の拡大と雇用の創出及び移住・定住人口の増加を図る。

令和4年度 事業内容
<p>【DMC管理運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域観光サービス統括会社（株）ソヤマいしづちの管理運営 <p>【戦略策定事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いしづちエリア観光地域づくりを考える会の開催 ・販路開拓に係るマーケティング調査 <p>【情報発信事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポータルサイト（着地型旅行商品販売・予約サイト）運用 ・エリアFMラジオ及びコンテンツ・ツアー販売FMラジオ運用（TV、雑誌、WEB、イベント等） ・トレッキング・カヤック・自転車等による新たな旅のルートマップのデジタルマップ及び更新 ・SEA TO SUMMITの開催 <p>【旅行事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外現地エージェントアドバイザー費用（台湾） ・四国ツーリズム創造機構等関係機関との連携 <p>【先進的観光サービス育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒト」…「いしづち編集学校」企画運営 ・「モノ（コト）」…事業計画策定支援 ・「カネ」…観光関連産業助成事業 <p>①西条市の民間事業者に対する助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>②久万高原町の民間事業者に対する助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面河溪多言語映像コンテンツ制作事業 ・アウトドアアクティビティ情報発信・誘客拡大事業 <p>③いの町の民間事業者に対する助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山荘しらす体験商品開発・プロモーション費 ・土佐和紙工芸村体験商品企画・プロモーション費 ・吾北地区体験企画開発・運営費 <p>④大川村の民間事業者に対する助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大川村体験マップの作成事業

計画期間
平成30年度～令和4年度

交付対象事業費（単位：円）					
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
127,076,549	134,040,576	94,515,698	85,300,074	61,630,003	502,562,900

本事業における重要業績評価指標（KPI）									
項目（指標）	目標	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	最終実績	達成率
域内(4市町村)の観光入込客数	【目標年度R4】 210,000人増 (5年間) (5,246,742人 ⇒5,456,742人)	0人	17,780人増	▲1,445,382人	▲43,029人	60,000人増	576,587人増	▲894,044人	▲425.7%
域内観光消費額	【目標年度R4】 423,767.4千円増 (5年間) (10,587,610千円 ⇒11,011,377.4千円)	0千円	36,195.4千円増	▲2,916,780.88千円	▲86,831.76千円	121,076.4千円増	1,163,553千円増	▲1,803,864.24千円	▲425.7%
域内(4市町村)のインバウンド客数(DMC利用者数)	【目標年度R4】 2,800人増 (5年間)	0人	20人増	▲20人	11人増	800人増	28人増	39人増	1.4%
DMCによる産業支援に伴い増加する雇用者数	【目標年度R4】 70人増 (5年間)	0人	4人増	12人増	15人増	20人増	14人増	45人増	64.3%

最終実績における事業評価
E 主に新型コロナウイルス感染症の影響により、KPIが達成できなかったものの、地方創生には一定の効果があった。

- 評価基準
- A 全てのKPIが目標値を達成するなど、地方創生に非常に効果的であった
 - B 一部のKPIが目標に達しなかったものの、地方創生に相当程度効果があった
 - C KPI達成状況は芳しくなかったものの、地方創生に一定の効果があった
 - D 地方創生に効果がなかった
 - E 主に新型コロナウイルス感染症の影響により、KPIが達成できなかったものの、地方創生には一定の効果があった。

② ※令和4年度終了事業

交付金事業名称
稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業（令和4年度事業終了） ※広域連携事業（愛媛県代表事業） ※企業版ふるさと納税制度併用

事業概要・目的
大都市のような大型商業施設がなくても、地域に賑わいがあり、都市部へのあこがれが強い若い世代であっても、愛媛での生活を楽しむことができ、既存の産業に加えて、時代の流れをとらえたスポーツ産業・文化産業のような新たな産業振興に取り組むことで職業選択の幅を増やし、雇用の確保を伴った定住・移住が進むようなまちを目指すため、これまで地域の活性化策としては見過ごされてきた、スポーツや文化を切り口として稼ぐ力を生み出し地方創生に結び付ける。

令和4年度 事業内容
<p>【スポーツによる稼ぐ力と地域の魅力創出事業】（愛媛県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツによる地域振興イベントと広報活動 ・大学と連携したスポーツシンポジウムの開催 ・スポーツイベントの開催支援に係る取組み <p>【スポーツツーリズムによる本県への誘客促進】（愛媛県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国とのスポーツによる交流を通じた誘客促進 <p>【地元プロスポーツ4球団を活用した地域の賑わいづくり】（愛媛県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4球団と連携したファン層の拡大や、県民のスポーツ参加・観戦意欲の向上に向けた取組み <p>【スポーツ振興の機運醸成】（愛媛県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政・学校・スポーツ関係等各種団体が連携したスポーツ推進県民会議の開催 ・スポーツ応援アプリによる、県民へのスポーツ情報の発信を通じた県民のスポーツ参加・観戦意欲の向上を促す仕組みづくり・運営 <p>【若年層を中心とした地域スポーツの魅力発信】（愛媛県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの取材活動やスポーツ応援番組制作等の高校生記者養成に係る取組み ・県民のスポーツ参加・観戦意欲の向上を目的とした、スポーツ関連情報を総合的に発信するWEB上のプラットフォーム運営等 <p>【西条市負担金分】</p> <ul style="list-style-type: none"> 愛・野球博事業推進委託費 ベースボールデイズ開催事業費 野球イベント開催支援事業補助金 オールスターゲームPR事業費 等

計画期間
平成30年度～令和4年度

交付対象事業費（単位：円）					
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
250,000	3,500,000	445,417	600,000	600,000	5,395,417

本事業における重要業績評価指標（KPI）									
項目（指標）	目標	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	最終実績	達成率
社会減の縮小数	【目標年度R4】 2,250人 (5年間) (事業開始前： 622人)	▲816人	▲171人	1,059人	653人	500人	▲875人	▲150人	▲6.7%
県外からの移住者数	【目標年度R4】 2,266人増 (5年間) (事業開始前： 1,085人)	630人増	194人増	551人増	2,450人増	1,000人増	2,252人増	6,077人増	268.2%
観光入込客数(総数・千人)	【目標年度R4】 1,994千人増 (5年間) (事業開始前： 26,999千人)	▲1,607千人	1,249千人増	▲9,458千人	▲830千人	410千人増	3,755千人増	▲6,891千人	▲345.6%
観光客消費額(億円)	【目標年度R4】 124.2億円増 (5年間) (事業開始前： 1,125億円)	8億円増	41億円増	▲297億円	▲38億円	25.2億円増	152億円増	▲134億円	▲107.9%

最終実績における事業評価
C KPI達成状況は芳しくなかったものの、地方創生に一定の効果があった

- 評価基準
- A 全てのKPIが目標値を達成するなど、地方創生に非常に効果的であった
 - B 一部のKPIが目標に達しなかったものの、地方創生に相当程度効果があった
 - C KPI達成状況は芳しくなかったものの、地方創生に一定の効果があった
 - D 地方創生に効果がなかった
 - E 主に新型コロナウイルス感染症の影響により、KPIが達成できなかったものの、地方創生には一定の効果があった。

③

交付金事業名称	
関係人口を起点とした転職・起業等の新たな人生チャレンジを応援するプラットフォーム構築事業（4年目） ※企業版ふるさと納税制度併用	
事業概要・目的	
「新たなチャレンジ応援プラットフォーム」を構築するとともに、プラットフォームに集う「ヒト」「カネ」を活かすため、本市への移住者をハズオン支援することを通じて円滑な移住促進を行う「移住フルサポート機能」、新たな人財確保に苦しみ地域中小企業を中心に、人材確保や多様な人材の受入環境の改善に取り組む「まちの人事機能」を確立する。更には、移住者や関係人口の就職先を紹介するという観点だけでなく、移住者や関係人口を希望する中小企業や団体とマッチングするとともに、そこからハズオン支援を加えることで新たなイノベーションの創出に取り組む「産業イノベーション機能」を確立することで、個々の機能が有機的に繋がり合い、「新たな人生チャレンジ」と「新たなイノベーション・チャレンジ」の双方を実現する持続可能な仕組みを確立する。	
令和5年度 事業内容	
【移住フルサポート機能連携強化事業】 ・移住希望者に対するコーディネート支援 ・セミナー・フェアの出席など移住相談活動 ・移住コンシェルジュ活動 【まちの人事機能連携強化事業】 ・まちの人事コーディネーター活動 ・地域人材確保・職場環境改善ネットワーク拡大事業 【産業イノベーション機能連携強化事業】 ①産業イノベーション機能連携強化 ・産業支援コーディネーター活動 ・起業支援および中小企業イノベーション創出支援 ・中小企業生産性向上支援 ・技術展示・新規販路開拓支援 ・海外展開・産業交流可能性調査	②NPOを中心とするイノベーション機能確立 ・市民活動・コミュニティビジネス等支援 【新たなチャレンジ応援プラットフォーム強化事業】 ①プラットフォーム構築を目的とした関係人口創出のための情報発信 ・戦略的プロモーション・コーディネーター活動 ・インフルエンサー等を活用した移住・関係人口獲得推進 ・Web解析調査・運営管理 ・関係人口拡大コンテンツ作成発信 ②資金循環のための仕組みの構築に向けた準備 ・ローカルファンド構築に向けたSIB実施支援

計画期間
令和2年度～令和6年度

交付対象事業費（単位：円）				
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
47,349,299	85,802,131	98,035,641	101,141,741	332,328,812

本事業における重要業績評価指標（KPI）								
項目（指標）	目標	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度目標	令和5年度実績	最終実績	達成率
市内における起業、市内中小企業における新規事業、新規コミュニティビジネスの創出、およびまちの人事機能を通じて移住者・関係人口（U・Iターン人材、副業・兼業等を含む）を採用した件数（2020年度までは「市内における起業およびまちの人事機能を通じて就職（副業・兼業を含む）に至った件数」）	【目標年度R6】 345件 (5年間)	42件	605件	715件	90件	720件	-	-
移住フルサポート機能を通じて増加した移住者の数	【目標年度R6】 485人 (5年間)	93人	129人	111人	110人	89人	-	-
プラットフォームを構成する関係人口（市外在住者・法人を含む）の増加数	【目標年度R6】 1,805人 (5年間)	476人	396人	236人	385人	165人	-	-
西条市ふるさとづくり基金を通じて支援した活動および団体数	【目標年度R6】 20件 (5年間)	4件	4件	1件	5件	2件	-	-

④

交付金事業名称	
LOVESAIJOポイントを介して「ヒト」と「活動」が好循環するまち西条創生事業（3年目）	
事業概要・目的	
「自律循環型の自治体サービスプラットフォーム」を構築することで、様々な施策や店舗等とシステム連携し、地域ポイントの循環を通じて政策課題の解決及び地域内消費向上の相乗効果を図る。また、活動人口が積極的に地域社会を維持する活動に参加する仕組みを確立し自治体サービスプラットフォームと運動させることで、市民総参加で地域経済の活性化、活動人口の増加および地域社会の持続化を図る。	
令和5年度 事業内容	
【LOVESAIJOプラットフォーム総合マネジメント事業】 ・LOVESAIJO利用者相談窓口設置（継続） ・要デジタル支援者に対する支援 ・LOVESAIJOプラットフォーム運営 ・LOVESAIJOプラットフォーム事業分析 【活動人口を誘引し、かつ政策課題の解決を図るための施策再編事業】 ・健康ポイント制度事務局構築 ・健康ポイント制度運用 【市民総参加による地域づくり運動推進事業】 ・更なる市民総参加による地域づくり運動推進事業	

計画期間
令和3年度～令和5年度

交付対象事業費（単位：円）			
令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
19,709,140	38,056,400	36,180,691	93,946,231

本事業における重要業績評価指標（KPI）							
項目（指標）	目標	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度目標	令和5年度実績	最終実績	達成率
LOVESAIJOプラットフォームの総利用者数（個人）	【目標年度R5】 11,300人増 (3年間)	448人増	36,513人増	5,200人増	5,695人増	42,656人増	377.5%
持続化に向けて制度再編を図り、LOVESAIJOプラットフォームへ連携した施策数	【目標年度R5】 4件増 (3年間)	1件増	2件増	2件増	3件増	6件増	150.0%
LOVESAIJOプラットフォームへ参画する事業者等	【目標年度R5】 170件増 (3年間)	35件増	378件増	60件増	▲70件	343件増	201.8%

最終実績における事業評価
A 全てのKPIが目標値を達成するなど、地方創生に非常に効果的であった

- 評価基準
- A 全てのKPIが目標値を達成するなど、地方創生に非常に効果的であった
 B 一部のKPIが目標に達しなかったものの、地方創生に相当程度効果があった
 C KPI達成状況は芳しくなかったものの、地方創生に一定の効果があった
 D 地方創生に効果がなかった
 E 主に新型コロナウイルス感染症の影響により、KPIが達成できなかったものの、地方創生には一定の効果があった。

⑤

交付金事業名称
デジタル人材の教育・育成・誘致と産業のDXによる本県産業の稼ぐ力強化プロジェクト（2年目） ※広域連携事業（愛媛県代表事業）

事業概要・目的
人口減少、少子高齢化が進む中、生産年齢人口の急激な減少による様々な社会課題を克服するためには、社会経済の活力を向上させる必要がある。そのため、デジタル人材の教育・育成・誘致に最優先で取り組み、2030年度までに新たに1万人のデジタル人材を確保するとともに、その人材を活用して県内産業のDX化を進めることで、本県産業の稼ぐ力を強化し、1人当たりの県民所得を向上（2030年度までに265万円から300万円まで引き上げ）させ、経済成長を実現する。

令和5年度 事業内容	
<p>【DXを支えるデジタル人材の教育・育成】（愛媛県）</p> <p>① 若年者を対象としたIT活用力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT技術の活用手法やプログラミング的思考を有し、産業DXを支える若年人材の教育・育成 <p>② デジタルデバйд解消に向けたリテラシー向上の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町とともに、地域事業者等と連携したサポートネットワーク体制の構築・運営 <p>【高度IT人材の誘致・活用】（愛媛県）</p> <p>① アジア高度IT人材の受入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界で通用する優秀なIT人材の育成が進んでいるネパールをターゲットにした、高度IT人材の受入れ ・IT系の留学生を正規社員として雇用する企業をマッチングする企業説明会の開催 <p>② 県外IT人材の誘致・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・即戦力として活躍できるIT人材のマッチング支援 ・首都圏等において第一線で活躍するIT人材のスキル活用支援 ・市町と連携した、高度デジタル人材のシェア 	<p>【デジタル人材を活用した県内産業のDXの推進】（愛媛県）</p> <p>① 県内産業DX化を牽引するフラッグシップモデルの創出・波及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先端的な情報化技術の導入実証を通じて自社のDXを行う県内企業への支援 ・高い専門的知識や経験を有した外部人材による企業の相談支援体制の構築 <p>【DXを支えるデジタル人材の教育・育成】（愛媛県内20市町）</p> <p>① デジタルデバйд解消に向けたリテラシー向上の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県とともに、地域事業者等と連携したサポートネットワーク体制の構築・運営 <p>【高度IT人材の誘致・活用】（愛媛県内20市町）</p> <p>① 県外IT人材の誘致・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県と連携した、高度デジタル人材のシェア

計画期間
令和4年度～令和6年度

交付対象事業費（単位：円）		
令和4年度	令和5年度	合計
3,513,100	3,418,657	6,931,757

本事業における重要業績評価指標（KPI）						
項目（指標）	目標	令和4年度実績	令和5年度目標	令和5年度実績	最終実績	達成率
本事業を通じたデジタル人材の教育・育成・誘致者数	【目標年度R6】 4,500人増 (3年間)	1,138人増	1,500人増	愛媛県計測中	-	-
本事業を通じたデジタル人材の移住者数	【目標年度R6】 90人増 (3年間)	14人増	30人増	愛媛県計測中	-	-

⑥

交付金事業名称
デジタルプラットフォーム構築によるライフスタイル型地域観光・滞在スタイル創出事業（1年目） ※広域連携事業 ※企業版ふるさと納税制度併用

事業概要・目的
大都市圏に住む「Z世代/デジタルネイティブ世代」とよばれる若い人々をメインターゲットに、いしづちエリアでいきいきと活躍する住民の生き方、暮らしぶりを提案するライフスタイル型地域観光・滞在スタイルの創出に取り組む。地域で活躍する人材をキャストと見立て、彼らの生業等に焦点を当てた高付加価値体験や交流プログラムを来訪者に提供するとともに、デジタル技術を用いた顧客サポートで体験価値を向上させ、キャストをフックに地域への愛着や反復継続した来訪を生み出す。この事は、一過性の物見遊山の観光ではなく、観光の誘客ノウハウ、商品造成ノウハウを用いて移住の推進、関係人口の創出を図るものである。

令和5年度 事業内容
<p>【デジタルプラットフォームの運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石鎚山系連携事業協議会デジタルプラットフォーム推進分科会の設置 ・キャスト計55名の確保 <p>【デジタルプラットフォームの開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルプラットフォームβ版（試験運用版）の開発 <p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャスト育成プランの策定 ・キャストマニュアルの作成 ・キャスト講習会の実施 <p>【マーケティング・プロモーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング戦略の策定 ・マーケティング施策の立案 ・デジタルプラットフォームのメッセージ及びキービジュアル作成

計画期間
令和5年度～令和7年度

交付対象事業費（単位：円）	
令和5年度	
18,765,463	

本事業における重要業績評価指標（KPI）					
項目（指標）	目標	令和5年度目標	令和5年度実績	最終実績	達成率
デジタルプラットフォームを通じた来訪者数	【目標年度R7】 3,938人増 (3年間)	0人	0人	-	-
デジタルプラットフォームを通じた来訪者による消費額	【目標年度R7】 81,116千円増 (3年間)	0千円	0千円	-	-
登録キャスト数	【目標年度R7】 200人増 (3年間)	50人増	55人増	-	-
コミュニティ参加者数	【目標年度R7】 393人増 (3年間)	0人	0人	-	-

2. 令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）事業指標一覧（交付金交付率：1/2）

① ※令和3年度（令和2年度繰越）終了事業

交付金事業名称
関係人口を起点とした転職・起業等の新たな人生チャレンジを応援する拠点複合施設整備計画
事業概要・目的
既存施設である「西条市こどもの国」の機能や設備の一部を有効活用しつつ改修を行い、令和2年度より地方創生推進交付金の採択を受けて推進している「関係人口を起点とした転職・起業等の新たな人生チャレンジを応援するプラットフォーム構築事業」における各種機能を一元集約化する複合施設として整備することで、「政策間連携」の枠組みを超えた「政策融合」による相乗効果を創出し、人口減少社会において強く勝ち残っていく地方都市モデルを実現する。
事業内容
【西条市ひと・夢・未来創造拠点複合施設整備】 1 階部分に「産業イノベーション機能」及び「まちの人事機能」を担う産業情報支援センター、「産業イノベーション機能」を担う市民活動支援センターの執務室等を整備するとともに、本市の歴史文化に関する展示スペース、複合施設内の各機能の連携・有機的な運営を担う施設管理者の管理事務室及び給湯室の改修を行う。 2 階部分は、「移住フルサポート機能」を担う移住コンシェルジュ・カウンターを設置する。また、リモート会議も可能な貸会議室等を整備するとともに、国際交流協会事務所として資料室を改修する。また、個人の作業・学習から複数人での企画・打合せ等に利用可能な交流チャレンジスペースやイベントルームを整備することで、市民、企業、市民団体及び本市の関係人口を含めた多くの「活動人口」が集い、繋がり、それぞれの強みを活かしながら地域課題の解決に向けてチャレンジしようとする相乗効果を創出する。 3 階は、研修室及びブライダル設備を有効活用した多目的室を整備する。

交付対象事業費（単位：円）
216,469,000

本事業における重要業績評価指標（KPI）							
項目（指標）	目標	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度目標	令和5年度実績	最終実績	達成率
市内における起業、市内中小企業における新規事業、新規コミュニティビジネスの創出、およびまちの人事機能を通じて移住者・関係人口（U・Iターン人材、副業・兼業等を含む）を採用した件数	【目標年度R7】 40件 ⇒ 450件	605件 (645件)	715件 (1,360件)	90件	720件 (2,080件)	-	-
移住フルサポート機能を通じて増加した移住者の数	【目標年度R7】 61人 ⇒ 601人	129人 (190人)	111人 (301人)	110人	89人 (390人)	-	-
プラットフォームを構成する関係人口（市外在住者・法人を含む）の増加数	【目標年度R7】 330人 ⇒ 2,240人	396人 (726人)	236人 (962人)	385人	165人 (1,127人)	-	-

No	地域再生計画名称	認定区分	寄附活用事業		寄附活用事業費・充当寄附金額（単位：円）			重要業績評価指標（KPI）		重要業績評価指標（KPI）実績
			計画事業名称	事業概要・目的	令和5年度事業費	寄附金額	寄附企業	※進捗状況は別途掲載		
1	西条市まち・ひと・しごと創生推進計画 (令和2年度～令和6年度)	包括認定	【関係人口を起点とした転職・起業等の新たな人生チャレンジを応援するプラットフォーム構築事業】 ※デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)	「新たなチャレンジ応援プラットフォーム」を構築するとともに、プラットフォームに集う「ヒト」「カネ」を活かすため、本市への移住者をハズオン支援することを通じて円滑な移住促進を行う「移住フルサポート機能」、新たな人材確保に苦しむ地域中小企業を中心に、人材確保や多様な人材の受入環境の改善に取り組む「まちの人事機能」を確立する。更には、移住者や関係人口の就職先を紹介するという観点だけでなく、移住者や関係人口を希望する中小企業や団体とマッチングするとともに、そこからハズオン支援を加えることで新たなイノベーションの創出に取り組む「産業イノベーション機能」を確立することで、個々の機能が有機的に繋がれ合い、「新たな人生チャレンジ」と「新たなイノベーション・チャレンジ」の双方を実現する持続可能な仕組みを確立する。	101,141,741	5,000,000	高千穂商事株式会社	市内における起業、市内中小企業における新規事業、新規コミュニティビジネスの創出、およびまちの人事機能を通じて移住者・関係人口（U・Iターン人材、副業・兼業等を含む）を採用した件数 (2020年度までは「市内における起業およびまちの人事機能を通じて就職（副業・兼業を含む）」に至った件数)	令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業指標一覧に掲載	
					700,000	株式会社ハセガワエステ	プラットフォームを構成する関係人口（市外在住者・法人を含む）の増加数			
							西条市ふるさとづくり基金を通じて支援した活動および団体数			
							移住フルサポート機能を通じて増加した移住者の数			
2	西条市まち・ひと・しごと創生推進計画 (令和2年度～令和6年度)	包括認定	【LOVESAIJOポイントを介して「ヒト」と「活動」が好循環するまち西条創生事業】 ※デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)	「自律循環型の自治体サービスプラットフォーム」を構築することで、様々な施策や店舗等とシステム連携し、地域ポイントの循環を通じて政策課題の解決及び地域内消費向上の相乗効果を図る。また、活動人口が積極的に地域社会を維持する活動に参加する仕組みを確立し、自治体サービスプラットフォームと運動させることで、活動人口が得た対価（ポイント）を更なる政策課題を解決する投資へ繋いでいく地域発サステナブルファイナンスの仕組みづくりに繋げ、市民総参加で地域経済の活性化、活動人口の増加および地域社会の持続化を図る。	36,180,691	10,000,000	株式会社山内石油	LOVESAIJOプラットフォームの総利用者数（個人）		
							持続化に向けて制度再編を図り、LOVESAIJOプラットフォームへ連携した施策数			
					非公表	非公表	LOVESAIJOプラットフォームへ参画する事業者等			
3	西条市まち・ひと・しごと創生推進計画 (令和2年度～令和6年度)	包括認定	【デジタルプラットフォーム構築によるライフスタイル型地域観光・滞在スタイル創出事業】 ※デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)	ポストコロナにおける新たな観光施策として、いしづちエリアで活躍する人材（キャスト）のスキルや趣味などの特徴を活かした独自の滞在コンテンツを創出するとともに、それに共感する観光客等とのマッチングを可能とするデジタルプラットフォームをもって誘客することで、当該エリアへの愛着や関心を高め、来訪回数の増加や滞在時間の長期化を図る。	18,765,463	8,047,500	株式会社レクザム	デジタルプラットフォームを通じた来訪者数		
							デジタルプラットフォームを通じた来訪者による消費額			
							登録キャスト数			
							コミュニティ参加者数			
4	西条市まち・ひと・しごと創生推進計画 (令和2年度～令和6年度)	包括認定	構想の実現に向けて取り組む事業【国際交流事業】	海外高校生との交流等を通して、外国人とのコミュニケーション能力を身につけ、国際社会を生き抜いていくことのできる人材を育成するため、市内高校生を対象として、2年に1度、海外高校生受入事業及び高校生海外スタディツアーを実施。	10,001,000	10,000,000	株式会社レクザム	各種国際交流イベント、語学講座への参加者数を増加します	後期基本計画成果指標一覧に掲載	
							国際ボランティアの登録者数を増加します（累計）			
5	西条市まち・ひと・しごと創生推進計画 (令和2年度～令和6年度)	包括認定	活力あふれる産業振興のまちづくり事業【西条市内道しるべ看板の修繕】	平成20年に設置した市街地案内板（道しるべ）について、設置から15年が経過し、老朽化が進んでいることから、耐久性のある素材への更新等を行い、市民や来訪者に対して適切な情報を提供し、歩行者の利便性の向上を図る。	1,952,500	1,952,500	株式会社レクザム	観光消費額を増加します		
6	西条市まち・ひと・しごと創生推進計画 (令和2年度～令和6年度)	包括認定	活力あふれる産業振興のまちづくり事業【サステナブルツーリズム推進事業】	サステナブルツーリズム（持続可能な観光）の考えに基づいたツアーを造成するとともに、SDGs達成に貢献するツアーとしてLOVESAIJOポイントをツアー参加者に付与することで、サステナブルツーリズムの機運醸成及び観光産業の活性化を図る。	1,000,000	非公表	アサヒグループジャパン株式会社	観光消費額を増加します		
7	西条市まち・ひと・しごと創生推進計画 (令和2年度～令和6年度)	包括認定	豊かな自然と共生するまちづくり事業【地下水保全事業・地下水対策事業】	西条市の財産である地下水を行政のみならず市民や事業者が一体となって保全するため、地下水の将来ビジョンや目標、それを達成するための手段や市民・事業者の役割や行政との協働など、その望ましいあり方について対等な立場で話し合い、ともにその未来をつくっていく事業を実施。	1,326,397 (地下水保全事業)	2,000,000	株式会社ハイデイ日高	市民1人ひとりの水使用量を抑制します		
					4,471,820 (地下水対策事業)					
合計					174,839,612	37,700,000 ※非公表除く	—	—	—	—